

看護師20年・3人の子育てお母さん

藤田りょうこ

日本共産党都議予定候補 事務所ニュース

No.15 2016年12月 6日



会
議
4
回
例
都
第
定

豊洲移転、五輪、問題山積 都民第一の都政を

し、市場業者への保障の枠組みを年明けまでに策定するつもりです。

東京都議会第4回定例会が1日開会、藤田りょうこ都議予定候補が傍聴しました。

小池都知事は所信表明で、2020年東京オリンピックの経費高騰問題について「経費に歯止めをかける必要と責任がある」と述べました。

また、築地市場移転問題で、豊洲新市場の盛土不実施などで職員を処分したことを報告

所信表明を傍聴した
藤田候補の「コメント」



郷の六すなくすを藤田
田の六すなくすを藤田
候補（3日）

豊洲移転は中止すべき

豊洲問題では「移転ありきではない」との発言がありましたが、土壌汚染が激しく、

さらに、「待機児童ゼロをめざした努力を続ける」と述べ、都有地貸し付け制度の拡充にふれ、「働き方改革」こそ東京の活力を高める「鍵」だと強調しました。給付制奨学金にも言及しました。また、「政府とも連携しつつ聖域なき構造改革や規制緩和を実現する」と述べました。

さらに汚染した地下水の上昇を抑えられない現状を見ても、移転は中止するべきです。築地市場の老朽化は一刻の猶予も出来ません。日本共産党都議団は早急な築地の改修を求めています。

雇用の規制緩和で
若者はさらに窮地に

「働き方改革」では、在宅勤務など多様な働き方を進め、国と共同して規制を取り払っていく、と述べていました。しかしさらなる雇用の規制緩和は、待機児童対策どころ

都心低空飛行ルール ト経路変更中止を

11月22日、羽田空港の増便にともなう都心への経路変更について、党都議団と藤田りょうこ都議予定候補はじめ関連区の区議団は、国交省あてに計画の中止を要請しました。



要望書を手渡す（右2人目から左に）白石都議、山添拓参議院議員、藤田りょうこ候補。

か子どもを産むことさえもあきらめる若者を増やす政策だといわざるを得ません。

126億円の補正予算は、認可外保育施設の質の向上と保育士の処遇改善、認可保育園の増設にと要望してまいります。



大田民報

2016年12月号外
大田民報社 北馬込1-4-12 佐藤方

日本共産党大田地区委員会の見解を紹介します。

連絡先

〒144-0051 東京都大田区西蒲田6-34-7
Tel 03-3736-1494 Fax 03-3735-4522
URL <http://r-fujita.jcp-ota.jp/>
Mail r-fujita@jcp-ota.jp

藤田りょうこさんを何としても都政へ

わたしも
応援
します！

今年の流行語大賞
トップ10に入る程話
題になった「保育園
が足りない」状況。

職場に新聞社から「保育園
に入るのにポイントを上げる
為、認証保育所に入れるとい
う実態があるのか」という取
材があり、私は「殆どの人は
認可園に入れないから仕方な
く認証保育所に入っている」
と答えました。後に他の区の
人に聞いたら「ポイントを稼
ぐ為に入ると言う人はいる」
という事でした。それ程保育
園は入りづらい状況になっ
ています。

保育園を新たに作りたくて
も財政基盤の弱い保育園では
土地の取得に苦労している所
もあります。また認可外保育
園の保育士の賃金は低く、
長時間労働が蔓延しているの
で少しでも労働条件の良い職
場にと転職が多いという事が
保育士不足を生み、保育の質
の向上の妨げになっていると
思います。

認証保育所は障害などの理
由で認可園に入るのが困難な
子ども達が比較的多く入って

子どもたちのためにも応援したい

きらきら保育園施設長 佐藤 正子

います。認証保育所で保育さ
れていたという実績で認可園
に入れる子どももいます。保
育園を増やす事の中にいろい
ろな在り方の認可園が求めら
れているように思います。

私たちは認証保育所や小規
模保育所における保育士の労
働条件改善や認可園建設の補
助などの要望をもって都議会
各党派回りをしています。日
本共産党に行くときよく話を聞
いてくれて政策にも反映して
くれます。都議会に日本共産
党の議員がいる事はとても心
強いと思います。

子育て真最中の藤田さん
は子どもたちの為にぜひとも
都政で働いて欲しいと思いま
す。応援しています。



慰安婦像の横に立つ佐藤正子さん。今夏
の韓国旅行・ソウルの日本大使館前にて。

《主な駅頭宣伝》

※雨天中止または変更の場合あり

朝の駅頭 7時15分～8時

- 7日 (水) 武蔵新田駅
- 8日 (木) 沼部駅
- 9日 (金) 千鳥町駅
- 12日 (月) 矢口渡駅
- 13日 (火) JR蒲田駅西口
- 14日 (水) 御嶽山駅

夕方の駅頭 17時～18時

- 9日 (金) JR蒲田西口



蓮沼駅付近で訴える藤田候補
(11月30日)

藤田りょうこ成長記

15

母 沢井正代

中学校三年、高校受験を
前に親たちは進学先の情報
交換で過熱気味。子どもた
ちはそんな緊張感から逃れ
たいのか、学年最後の行事
に夢中になってゆきました。

とりわけ運

動会はクラス
の団結が重要
と、応援団の
練習に熱が入っ
てゆきます。
我が家にはた
くさんの子ど
もたちが集ま
り、立派な応
援団旗をつくっ
ていました。



3年C組の応援団旗。

早朝、クラス全員が近く
の公園に集まり、応援旗を
振り、大声を出したもので
すから、近所から学校に通
報。学校から厳しく注意を
受けるハメになりました。
また、ある時は、ボーリ

カードの丈直しに毎日追わ
れました。中学時代に流行
したロングスカートはショ
トに変わっていました。わ
たしが見てもいいねいな仕
事で出来栄はなかなかの
ものでした。

そんなこん
なで受験勉強
に手がついた
のは年が明け
てからでした。
無事希望校の
都立大森高校
に合格。
りょうこは
友達のものも
含め制服のス